

敬学会研究かがやき評価

4 年 氏名 川真田 梨乃

1. 毎日の生活の中で「不思議だな。」と思ったことや、自分の興味のあることからテーマを見つけ出しているか。 1 2 3 4 5
2. 何を調べたらいいのか、どんな順序で調べていくのかを自分で計画を立て、見通しを持って研究しているか。 1 2 3 4 5
3. 実際に見たり、聞いたり、観察や実験・資料で確かめたりして、問題を解決しているか。 1 2 3 4 5
4. かがやきの時間に、毎回自分で課題を決め、熱心に研究しているか。 1 2 3 4 5
5. 調べてわかったことを文章で書き表すだけでなく、図・グラフ・写真・絵等を使って、視覚的にもわかりやすく表現しているか。 1 2 3 4 5
6. 調べたことに対して、自分の考えや感想をしっかりと書き表しているか。 1 2 3 4 5

総合評価 (27)

講評

山形と言えば紅花。だから紅花のことをもっと知りたいと思いスタートした梨乃さんの研究。河北町、白鷹町、大石田町と紅花にゆかりのある地を実際に訪ね、そこで調べたり体験したりしたことが研究の核になっています。それらを写真を入れてわかりやすくまとめ、発表名人を使ってのまとめも、みごとでした。調べた内容と山形に関係づけると、もっと深い研究になります。これからの梨乃さんの研究に期待します。

山形の伝とう

紅花



四年 川真田 梨乃

A hand-drawn illustration of a girl with a confused expression, a question mark above her head, and three thought bubbles showing a book, a banana, and a plant. The girl has a sad face and is holding her hand to her chin. She is wearing a green and yellow checkered dress. The background is a light blue grid.

2. 方法

- (1) 紅花の生産量をインターネットで調べる
- (2) 紅花の生まれ故郷も本で調べる
- (3) 白鷹町紅花祭りに行って紅花染め(しぼり染め)や紅花染めの糸を使った白鷹おり紙体験する。
- (4) 紅花のおみやげも本で調べる。
- (5) 山形県立博物館に行き、最上川で運ばれた主な荷物を調べる。
- (6) 家で紅花酒と紅花ごはんを作る。
- (7) ドライフラワーを作る。
- (8) 紅花染めの仕方(最上流染法)も本で調べる。
- (9) 紅花の育て方本で調べる。



3. 研究の実際



(1) ベニバナの生まれ故郷 P6

(2) 紅花ぞめの仕方 - 最上流紅染法 - P7

(3) 最上川と紅花との関係

最上川で運ばれた主な荷物

P8

最上川舟運の繁栄

P9

西廻り航路と最上川

P10

(4) 紅花ごはんを作る

P11~12

紅花酒を作る

P13~16

(5) ドライフラワーを作る

P17~18

(6) 白鷹町紅花祭りに行く

① 紅花染め体験

P19~23

② 白鷹紬の機織り体験

P24

(7) 紅花の生産量

享保年間には全国の40%を生産

P25

紅花の歴史「紅花生産量」

P26

- (8) ベニバナの口紅 P27
- (9) 紅花のおみやげ P28
- (10) 紅花染 P29
- (11) ベニバナで染められる色 P30
- (12) 「まがみべにはな」と「けなしでにはな、しろべにはな」 P31
- (13) 紅花資料館に行きました! P32
- 紅花染めの着物 P33~34
- 紅花資料館の中の蔵 P35~36
- 紅花を使った料理(紅花こせん) P37~38
- べに花ひなキャンデー P39
- 紅花も運んだ船 P40
- 白い紅花!? P41
- 紅もち、そく種子、乱花のしゅうかん P42
- (14) 紅花食井のつくり方 P43
- (15) 家庭でもできる紅花栽培 P44~45
- (16) 大石田町に行きました!
大石田町は交通の要所 P46
- クロスカルチャープラザの展示 P47

- | | |
|----------------------|-----|
| クロスカルチャープラザの展示、2 | P48 |
| 大石田町立歴史民俗資料館(パンフレット) | P49 |
| 大石田町立歴史民俗資料館の展示 | P50 |
| 昔の船役所のあるところに行きた!! | P51 |
| (17) 紅花の用途と効用 | P52 |
| (18) 紅花と関係のあるしせつ | P53 |

ベニバナの生まれ故郷

ベニバナの原産地は、はっきりと確定することはできません。インドでは古くからつくられていた。また、アフリカ、エジプトやナイル川中流域の古代エジプト、ナイル川エジプトのエチオピア周辺には野生種が多いので、どれも原産地として有力なようです。インドとアフリカが原産地と考えている人もいます。

紅花のふるさと

紅花とやまがた



ベニバナの糸を うねだみりきえ
わたがしんぞう おめけいけん

紅花そめの仕方 最上流紅染法

紅花資料館(本)

1. 紅餅をきざみ、一晩水に^{ひた}浸す。
2. 木綿の^{ふくろ}に入れ、よく揉んで黄汁を捨てる。
3. サリに移して^{おろ}藁灰で作った灰水も何度もかけ、紅汁をとり出す。
4. 紅汁に^{うめ}梅酢も少量ずつ加え更に紅を発色させる。
5. 発色した汁に布を入れ、^{ひた}浸し染め、手絞りも繰り返し、仕上げる。

最上川で運ばれた主な荷物

山形県産の主な産物(食料品を除く)

つみ出された荷物

米 

糸花 

青竹

雑穀 (大豆・小豆) 

たばこ

真綿 

ろう 

漆

運びこまれた荷物

塩

木綿

くり綿

塩引 

千魚弱

藍玉

瀬戸物 

茶

古手 

乾物

最上川舟運の繁栄

山形県立十文字資料館(蔵)の

江戸時代から明治時代の山形にして最上川は、
最上・清・文化の交流の大動脈でした。舟船がやち、
船が往来して、米・糸・花・青などの特産
物が積み出され、塩・木綿やすぐれた文物が運び
こまれました。清原、大石田、船町など、多くの河岸
や船着場がもうけられ、中でも大石田は、船会所
や船役所がおかれて、最上川舟運を支配した、ま
と大きな河岸でした。

最上川の開き

1606年

最上よし光は、大石田より上流まで舟運を開いた。

1694年

置賜地方まで船が通れるようになった。

西廻り舟航路と最上川

山形県立博物館(紅花通り)

酒田は、戦国時代のおわりごろには、日本海側で指おりの港になっていました。1672年、青森藩によって、西廻り舟航路が開かれ、ますます大きな港になり、最上川も、いっそう重要な交通路になりました。酒田には、幕府や諸藩の米蔵がおかれ、大商人が数多くあられました。

最上川と西廻り航路

最上川は、酒田市の南にあり、酒田港に注ぎ、日本海に面しています。酒田港は、戦国時代から、日本海側の重要な港であり、幕府や諸藩の米蔵が置かれ、大商人が数多くありました。

酒田港は、戦国時代から、日本海側の重要な港であり、幕府や諸藩の米蔵が置かれ、大商人が数多くありました。

酒田港は、戦国時代から、日本海側の重要な港であり、幕府や諸藩の米蔵が置かれ、大商人が数多くありました。



酒田港は、戦国時代から、日本海側の重要な港であり、幕府や諸藩の米蔵が置かれ、大商人が数多くありました。

紅花ごはんを作る

紅花は、実は食べられる花で、いちばん部分の料理に使う。
紅花は、からだを温め、食べる花として使っています。
その紅花を使った紅花ごはんを作ってみました。

- ◎材料
- 米 2カップ
 - だし 40cc
 - 酒 40ccと大さじ1/2
 - 塩 小さじ1
 - みりん 大さじ1
 - 酢 大さじ1
 - ・紅花の花の部分
 - ・みつば
 - ・白ごま



作り方

①米2カップも洗い水切りして、だし40cc、酒40cc、塩小さじ1、みりん大さじ1でふつうに火炙します。

②紅花の花の部分も、2〜3回、水に漬けて洗います。古し花はすすぎます。

③紅花発色させるため②も固く絞って、酒大さじ1/2と、酢大さじ1に浸します。

④火炙した白ごま大さじ2杯に2センチに切ったみつばも①の火炙きたてのごはんに加え、まぜ合わせます。次のページへ▶



紅花

紅花ごはんを作る

- ⑤ ④の紅花を固く絞って加え、さつまぜってできあがりです。



できあがり

感想
紅花は食べられる花だとは知らなかった。あんまりおいしくないと思っていたけど、紅花の味がしておいしかったです。

紅花ごはんの感想=家族の人にインタビュー=

自分
紅花の味がクして、みつばも紅花と合っていておいしかったです。

お母さん
紅花の香りと、みつばの香りがおいしかったです。ごはんは、黄色の色がついていてきれいだった。

おきちゃん
紅花の味がしておいしかった。

弟
紅花ごはんは、紅花の味がしみこんでいておいしかったです。いつものごはんと少しちがう感じでよかった。

感想
紅花は、食べられる花だとは知らなかった。ので食べられることを知ってびっくりした。これからもっと食べられる料理を知りたい。

紅花酒地作

実際に紅花酒地作ってみました。

- 材料①
- ・ベニバナ 5g
 - ・ホワイトリカー 50g
 - ・氷砂糖



紅花
氷砂糖



この部分を取る。

紅花の
たん
面
丸

作り方

1. 紅花の花びらも取る
2. 紅花の量も計る。(5g)
3. 紅花も洗う。



うらにつづく→

4. 紅花をキッチンペーパーで水でふく。



5. 瓶の中に紅花、氷砂糖、ホワイトリカーを入れる。



紅花を入れてから一日後(前の日より色がこくなった) ↓



6. 1ヵ月たったら紅花を取り出す。



7. れいそう庫に入れます。(れいそう庫に入れたあまさが引き立ちます。)

8. できあがり!!



感想

紅花の花をいれ取る時にとけなかったが、たてす。すごいなと思ったことは、ホワイトリカーに紅花を入れてすぐに色が出てきたことです。

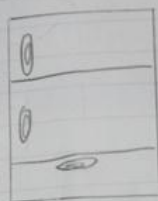
ドライフラワーも作った。

ドライフラワーも作ってみました。3つの場所で行ってみました。

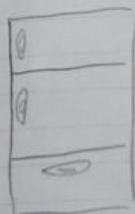
①ハンガーに紅花を掛ける。



② れいそう庫に入れる。



③ れいそう庫に入れる。



では、この中できれいなドライフラワーになった②③のどれとどれでしょう。

→ 次のページへ

答えは
①と②です。

実験のけがれいそう庫に入れろし、出してからすくは、かたまっていろけい、たんたしなしなになってきます。ですがハンガーにほす方法やれいそう庫に入れる方法は、うまくできませんでした。

ドライフラワーは、3日～4日で、でき上がりです。

白鷹紅花祭り

19

22.7.10

(紅花染の仕方(白たか町紅花まつり体験)
かほしほり染めました。

やり方

1. ビー玉をゴムで止める。



2. 水につける



紅花まつり(白檀)

3. 紅花だけが入ったしるにハンカチを入れます。
(色はあまり染まりませんでした)



4. 紅花とアルカリ性生が入ったしるに入れます。
(色がだんだんピンク色になってきた)



←入れた
しる

紅花(白腐)

21
DATE 22 7 10



だんだん色が
染まってきました！
←



上の写真より、
セシウムになってきました。
←

紅花 祭り(白腐)

22
DATE 22.7.10

5. 水につけて、1でつけたスーパーボールやビーズ
をはずします。



6. 水洗いをします。



かんせいです!



感想

わたしは、初めて紅花染めを体験しました。本当は、もっとよく染めるため、何回も染めていろと聞いてびっくりしました。しぼり染めは、ゴムのところが染まらないから、もようができるので、おもしろいと思いました。私は、ピンクではなくて、オレンジに染まると思っていたので、とても不自ぎでした。なので、聞いてみたら、ぎぬのハンカチで染めているからと言っていました。次は、ちがう染め方で染めてみたいと思います。

〈白鷹糸の機織り体験〉 白鷹町紅花祭りで体験
しおり地作ってみました。

- ① 糸を通す方の足地さんでローラーで糸を通す。
- ② 糸地をのこす。
- ③ 「トントン」と2回音かなるまで手前に持ってくる。
それ地何回もつづけます。

今日使った糸は、紅花で染めている糸も使いました。
かざりに、白鷹とくくの白し黒のしましまの糸地使いまし
た。

感想
おもしろい物なら見たことはあっても、実際にやってみるとかな
い、いい体験になりました。ずっとつづけるのは、体へでし
や、でもとても楽しかったです。





25
22.9.8

享保年間には全国総量の40%を生産
インターネット

かつて#性の習俗染め、衣装を彩る紅の土とした。
紅花、山形県では15世紀半ばからさいきも#始めた。
江戸時代にしつ、量とも日本一の産地に成長し、享保年
間には全国総量の約40%を占めるに至る。最上川沿
いの肥えた土地が主産地だが、朝靄の立ちやす
い気候が「トゲ」のある紅花をすみやすくしたという。
「眉掃地」にして「紅粉の花」の句は、芭蕉がおくの細
道の方で詠んだもの。山形の紅花のは人栄ぶりが
うかがえる。紅花交易は、上方との文化交流面でも
大きな役わりを果たし、県内各地の史あとや資料
館が、当時の記録をもとめている。

★主な生産地★

山形市、河北町、白た
か町ほか。

★花言葉★

包容力、熱狂、夢中

★収穫時期

7月中旬～8月上旬

紅花の歴史 紅花生産量

京都方面への移出は寛永年間(1624~43)から
目立ってきますが寛文年間(1661~73)には村山地方全体
ではおよそ500馬車に達したとみられ、さらに享保年間(1716~
35)には600~700馬車にも至ったと考えられます。紅花の一駄
は紅餅を紙袋に入れ、これをさらに藁で包装した重さ
32貫目(約121.6キログラム)の荷ですが、この値段は
幕末の最も高いときには100両もしました。普段は50~80両
の値段ですが、当時の農家にとっては最も有利な換金
作物でした。それをおさる商人にとってはなおさら大
きな利益がありました。

紅花の生産(江戸時代)

畑の面積……約1,200ha
生産高……約120,000kg



● 生産地
— 河川
— 道路

さんこう文けん 紅花とやまかた
(国際的ニエーション
レディースクラブ)

口紅

27
22 7 9

現代では、本紅地使っている人々は、^{紅花とやすかた}無^支支、^{哥欠}舞伎役者、舞踏家など、ごくわずかな人達です。本紅を「盃」や「貝」に塗りお土産用として市販され、玉虫色に光る糸紅の糸結晶が唇を豊色やかに彩ります。薬指の先をちょっと濡らして紅地をつけることは、現代の女性にも喜ばれ、ちょっとしたお土産のブーム地巻き起こしています。



■伝説的なベニバナの口紅
貴重な紅地猪口に塗り重ねてあります。筆に水をつけて紅地溶いて使います。

さんこう支けん

国際ミニカーションハイクラスクラブ

紅花の

おみやげ

28

22 7 9

紅花(やぎ)かた

「ゆはき」

眉掃きは、白粉地唇につけたあと眉地はろう小
さな刷毛のことで、女人の化粧道具「眉刷毛」にち
なれたお菓子です。

「ゆはき」のお菓子は、本紅の筆描きで、一枚一枚
丁寧に描いています。

「梅つぼ」

「ゆはき」と同様に、紅筆一つ一つで本紅地として
作ります。

「紅花羊羹」

羊羹にみこした黄色の着色をし、乱花を散らして仕
上げてあります。

「紅花チェリー」

紅花特有の匂いを消すためにチェリーに洋酒の香
りをつけ、まわりに紅花の花びらも散らし、見た目にも
美しい洋風和菓子です。

紅花染

紅花しやきがた

紅染は日光に当てるとすぐ色が飛んでしまう
うつろいやすいものですが、何回も重ね染めをし
て糸や布になじませて染めていきます。

米沢のものは先染めと呼ばれて糸を染め
てから織っており、河北町のものは後染めと
呼ばれる織り上げたものを染めています。帯
め、御屏受まり、お手玉、ふくさ、財布等の小物
が多く、注文により紅染の着物や帯も製作して
います。

ベニバナで染められる色

赤色と黄色の色素をくんでいる

ベニバナは、紅紫、黄系、オレンジ

系だけでなく、藍や紫のいかにクチナシ、ウコンなどいほ

かの染料と重ね染めをすることによっていろいろな色地だ

すことが出来ます。布の種類によっても染まる色がちが

います。糸の色素は、絹には染まるが、木糸綿には染まりに
くい。

ベニバナの系を
わたなでしんぞう
おのけいしん
うねだみりきえ

ベニバナでだせる染め色



紅花染めの着物



濃紅(紅の8回重ね染め)

朱華(黄染めと紅の重ね染め)

朱華の淡い色

紅色の色素だけの染め

黄染め

黄染め(黄の6回重ね染め)

藍染めと紅の重ね染め

「かがみ」に「はな」と「てい」な(し)にはな(品種)
「ろう」にはな インターネット 系統

・まかしから出羽の国でつくられてきたさい末種。一
まかしニバナがつかれなくなってきたさい戦
時ベニバナに保そんされていた夕暮さい発見された
イサギがとしかった。枝分かれも多く、花もたくさん
つける。花ははじめ黄色でやがて下から紅色になる。

・とげなしぐにはな
よい実種から花用につくられた葉が丸くてとげのな
い品種。実が分かれがツツなく、莖が太く、葉の色が濃い。
花の色は同じ

・ろうけつにはな
ざいらい種の突然変異で色がクリーム色をしている。
切り花用にさいばいされている。



油糧庫の
タネ



最上紅花
の夕不

もがみべにばな	項 目	とげなしべにばな
葉先に鋭いとげ	と げ	あまり発達していない
約1m	草たけ	約70cm
7~15本	分枝数	少ない
小さい	花 冠	大きい
薄い	葉 色	濃い
7月上旬	開花期	6月下旬



もがみべにばな



しろばなべにばな



とげなしへにばな

河内町 紅花資料館に行きました!!

32



↑
紅花資料館の4回
つらには、行ったことないが
線で引ききました。

★ハンフレッツト



733

(展示室2)

【展示室2】
江戸時代末期から現代に至る紅衣裳を中心に、紅花染の製法・白紅の製法を理解出来るように
展示しております。

大振袖(前撮子地) 桐菊花模様染織大振袖

[illegible]

(染色作家 谷地 鈴木孝男)



工の館に紅を
着物をたて示して



色留袖(彩繪繡分紅花繪卷圖文樣優錦)

「鉢」は遙かな歴史と高い芸術性を有し、紙巻祭の山鉦の懸装などで明らかに。手描友禅では表現できない極致美がある。江戸時代、隆盛をきわめた最上紅花の生産から流通までの過程をいさゝきと描いた青山永続筆になる「紅花製圖」(山形県有形文化財)の絵柄を植物染本手織に仕上げている。

(織部 米沢 戸隠 優)



大振袖(樟樹上布地 藍二番花模様 藍染ト紅ノ襷金 華大振袖) (町指定民俗文化財)

- 材質 樟樹上布地
 - 染色 上身は藍に墨入れ染、腰下は紅染手描き模様
 - 模様 藍に牡丹花、木蘭梅に紅、墨散らし
 - 製作年代 安永4年(1857)頃
- 小袖形式が完成した近世初期の衣装にとって、紅染はなくてはならないものであった。藍染目で防染し、その間を藍を置くように染め上げるものとして、紅染はそれにふさわしい手法ではなかったかと思われる。しかも重難の技ともいえる種染の技術を用い、大振袖のかたち仕上げられている。



祝着(亀綾織絹地 銀電二松竹梅 福寿模様 藍二番ト紅染女中袂祝着) (町指定民俗文化財)

- 材質 亀綾織絹地
 - 染色 上身は藍に墨入れ染、腰下は紅染手描き模様
 - 模様 銀電に松竹梅
 - 技法 染、織
 - 製作年代 文政6年(1823)頃
- この祝着は、江戸時代の戸沢藩貢物とされた亀綾織が素材で、その特色を生かしたデザイン構成である。亀綾とは綾織の一種で、その模様は多いが、縞の表面が亀甲に見えるところから名づけられた。もともと、この縞は白地なので、この染めは上方の一流の絵師や職人の技術によるものと推察される。



座敷蔵 江戸中期頃の蔵で、竪立式のものである。町内で最も古い蔵の一つであり、後世に座敷蔵に改造し、客室として利用された。



紅花そめの着物のまてめ

紅花染めは、光が当たると色がおちるので、カメラをとるのがきん止で、電気は、うす暗がたです。下に着る下着もてん示してありました。

紅花料理館のてし



武者ぐらの外(入り口)

武者蔵

江戸末期に167名の農兵を組織し、地域の治安に尽す。嘉永6年(1853年) 武具関係を収納するために建てられた蔵で、通称武者蔵と言う。



紅い作用ろくろ

糸花を使った料理

紅花資料館



全体↑



↑
糸花のつけ物

22. 7. 11

紅花資料館



↑
糸花の若い葉で作った
あえ物



左上は、紅花寒天↑

紅花資料館
✓で買ったべに花
ひなキャンデー



すごく紅花の味がして、
私はにかてたけど血行
がよくなったような気がする。お
母さんが言っていた血行がよ
くなることは、本当だね！

べに花ひなキャンデー

べに花の花びらだけで造りました。

べに花の香り・自然着色・無添加

※べに花のほくキャンデー内容量250g
原材料：水飴、砂糖、べに花
販売所：山形県山形市山形町北町地字真木103-1

糸花も運んだ船

40

22 7 11

河北糸花資料館(原)

小鷗飼舟



最上川の急流にてさぐさ
るように改造された小型の舟。
酒田まで物も運んだ船



北前船

日本海海運の主力とな
て活躍した。日本の回りも
まわって糸花等も運んだ船。



船簞笥

船簞笥は、船の中に置いて
あったものです。昔は米や糸花
も小鷗飼舟に積んで最上川を
酒田へ下った。

白い紅花!?

4F
DATE 22 7/11

紅花資料館



これは紅花資料館
の紅花畑にあった白い紅
花の品種で、白紅花とい
います。

白い紅花(白紅花)の特ちょう

花...とつぜん変いで色がクリーム色になっている。
とけ...あまり発達していない。

紅もちぞく、種子、乱花等

42

22.7.11



種子



ぞく

布を柔らかくしたもので紅鉢に浸すと紅はゾクに染み取られる。



乱花

生花をそのまま乾燥したもの
カーサミン抽出収率0.05-0.15%



摺餅



紅餅

カーサミン抽出収率0.3-0.5%

紅餅は高い時、
100両で売れたとも
言う。



帳場用具

43
22.9.7

第三編 紅花餅のつくり方

その昔、紅花餅のつくり方が発見されてから、紅花染めが飛躍的に発展したそうです。ここでは昔ながらの紅花餅のつくり方を紹介します。

1 紅花餅の工程

※ 1 個の紅花餅をつくるのに、40～50の紅花が必要とされています。

1. 花卉の水洗い

- ① 花卉以外のものを選び分けるため、花卉をザル等に入れ、水洗いをする。
- ② 水洗いの終わった花卉は、適当な入れ物に入れ（昔は半切を使用）少量の水を加えて、素足で踏みつける。

2. 紅花の発酵

- ① 紅花蒸籠（花セイロ）にあまり厚くならないように花卉を入れる。
- ② 花卉を入れ終えたら冷水を、注ぎかけて風通しのよい日蔭に2～3日放置しておく。

3. 花卉の臼搗き

- ① 適当に赤変し発酵した花卉を臼で搗く。（摺鉢で擦潰してもよい）

4. 紅花餅づくり

- ① 臼で搗いた紅花をダンゴのようにまるめて、筵の上に並べる。
- ② さらにその上に筵をかけ、足で踏み平丸餅状にする。
- ③ あとは、2日ぐらい陽光で乾燥させて出来上がる。

⑤ 紅花餅つくりの注意

- ・ カビの発生に注意する。
- ・ 晴天の日を選び、素早く行う。

第四編 家庭でもできる紅花栽培

紅花は、種子を冷やすと発芽力が強くなるといわれているので、三月の残雪の中に、種子を10日間くらい漬けておくとよいそうです。

1. 整地と施肥

- ・紅花は肥沃な土壌が適しているが、特に排水のよい場所がよい。
- ・整地は土地が乾いているとき、深くできるだけ細かく耕す。
- ・酸性が強い場合は、石灰等で矯正しておく。このとき、土壌の肥沃度に応じて元肥をし、5月上旬の頃、追肥を行う。

2. 播種

- ・4月上旬から中旬にかけて播種するが、秋遅く根雪直前に種を播く方法もある。この場合、年内の発芽にならないよう注意すること。播種後は、覆土しておく。

3. 発芽後の間引き

- ・播種後1週間で発芽。混んでいる場合は、間引きを行う。
- ・間引きは2回程度行う。
- ・最初の間引きは、本葉2～3枚の頃行う。
- ・2回目は、本葉6～7枚の頃行うとよい。
- ・栽培本数は、75センチの畝幅で千鳥植えにする場合、1メートル間に18～20本程度にするのが一般的。
- ・間引いた紅花は、茹でる等食用にする。おいしい。

4. 除草と土寄せ

- ・5月中旬から下旬にかけて急成長する。雑草が目立つようになったら取り除く。
- ・6月上旬頃には草丈が60センチほどになるので、茎が倒れないように土寄せを行う。木杭を打って囲み、紐を通して倒草を防いでもよい。

5. 病害虫の防除

- ・紅花の栽培で恐ろしいのは、炭疽病である。生育初期から発生するので、適宜防除薬剤を散布する。
- ・このため、無病の種子を用いるのが最善の方法だが、播種前に消毒しておくといふ。

6. 花摘み

- ・その年の気候によっても異なるが、通常夏至から11日目の半夏の頃、草本体の最頂の一輪だけ開花する。これを半夏の一つ咲きという。この後、約15日間かかって次から次へと花が開く。
- ・花の収穫は、7〜8分咲きで花卉の下部が、黄色から少し紅色を帯びて来た頃が収穫の適期といわれている。
- ・花摘みは、朝露のあるうちに行い、指で花卉だけを摘む。萼を割るか押すようにして、花卉だけを摘み出す。
(朝露のあるうちに作業を行うとトゲが柔らかく痛くない。)

◎紅花は、万葉の昔から日本人に親しまれている心の花とされています。数ある草木染めの中でも花卉を染料にしているのは唯一、紅花だけといわれています。
数千年のロマンを繋いで、今紅花があります。

可憐な紅花を家庭菜園で楽しんだり、ほのかな紅染めを試されたりしては、いかがでしょうか。

参考文献 ・万有百科大辞典
・泰流社刊「紅花染」
・鈴木泉氏著「紅花」

大石田町に行きました 46

大石田町は、交通の要所

1. 大石田河岸の始まり
大石田河岸が始まったのは、1356(延文元年)ごろからと
なっています。
2. 物の輸送
酒田を経て直接京都・大阪方面との取引が行なわれ
ました。使われた船は、酒田までは小島船、酒田から最上川
は最上川の急流に、てきごうするよう改良された1型の舟。
酒田から京都までは北前船という日本海運の主力とな
り、活やくした大きな船です。日本の回りも回って紅毛等も運び
ました。
3. 寛永の頃
平和産業が発達し、特に延沢銀山の最盛期とも重なり、
最上川による輸送がますます活発となり、大石田の役割
が重要になってきました。
4. 元禄時代、最上川で就航していた船
大石田船は、290余隻、酒田船250余隻も数えました。
その積み出し米は年間24万俵も数えました。500有余の船
が毎日最上川を上下する様相はまさに壮観と言えました。
また、寛永の頃、江戸・大阪に向う客は5月~8月までの間に
3600余人も数えたといわれています。
5. 大石田川船役所
寛政4年(1792年)に幕府直轄の大石田船役所が現
在地に設置されました。



今回へ行った所

大石田町クロスカル
ープラザ「榎本会館」

※うらにパンフレットあり

大石田町 クロスカルチャープラザ

「桂桜会館」



このクロスカルチャープラザのパンフレットは船の形にデザインされています。

クロスカルチャープラザの展示



小鵜飼舟の土型

本物の小鵜飼舟のこがわし書かれています。

- ・長さ...15~16メートル
- ・幅...1.8~2メートル
- ・乗員...3人

最上川の下りに要した日数

(大石田~酒田)

下り4~5日

上り14~15日

小鵜飼舟は舟矢かきかたで、いたるよりや高がせきく小型で、多くの荷物を積むことはできませんが、舟が速く、水のせかれがよく、小廻りがきくことから、最上川の上流(左沢より上流の地域)で用いられました。



昔は、大石田町に小鵜飼舟等を作る舟大工がたくさんいました。これはその作業風景です。



（右）新大石田町クロスカルチャープラザ

クロスカルチャープラザの展示 2



これは、木村氏の作業風景です。



▲職人達の愛用した道具を展示

舟大工の^{人達}が使った
のこぎりやのこ等の道具も
ありました。

大石田町立歴史民俗資料館

大石田町立歴史民俗資料館



大石田町立歴史民俗資料館の
パンフレット

〒999-4111

山形県北村山郡大石田町大字大石田乙37の6

Tel・Fax 0237(35)3440

大石田町立歴史民俗資料館の展示



この写真には昔の大石田河岸の地図です。



これは小瀬川舟のかいです。こねをこぐ時に使います。

船役所のあとに行、た!!



手前は最上川です。
かべがどこまでも見えきすね。



大石田町を車
で走っていると...
なんし! 木物の
小舟も発見!
意外と大きかったです。

紅花の用途と効用

NO. 52
DATE 23. 1. 22

紅花資料館(本)

花..... ● 生花、ドライフラワー(鑑賞用)
● 干紅花(葉用、嗜好品、茶、酒)
● 紅色素(着色剤、化粧品用、染用、薬用、美術用)

実..... ● 紅花油(食用、薬用、塗料、紅花墨)
● 絞リ粕(肥料、飼料)

葉..... ● (食用、茶)

茎..... ● (茶、飼料)

紅花の里

① 乾花

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 古河支所	〒0237(72)3441
尾形町 尾形町	〒0231(62)2144

② 漬物

尾形町 山形市	〒0236(22)0010
尾形町 山形市	〒0236(21)7100

③ めん

尾形町 山形市	〒0236(22)2107
尾形町 山形市	〒0236(22)1380
尾形町 山形市	〒0236(22)5720

④ 料理

尾形町 山形市	〒0236(23)5773
尾形町 山形市	〒0236(22)4817
尾形町 山形市	〒0236(23)2408
尾形町 山形市	〒0236(21)2702

⑤ 食油

尾形町 山形市	〒0236(22)2567
尾形町 山形市	〒0236(23)2131
尾形町 山形市	〒0236(23)2021
尾形町 山形市	〒0236(23)8252

⑥ 口紅

尾形町 山形市	〒0236(22)4346
尾形町 山形市	〒0236(21)2497
尾形町 山形市	〒0236(23)0140

⑦ 染色

染色実習・製品販売

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

⑧ 栽培

昔からの栽培地

観光用の栽培地

尾形町 山形市	〒0236(22)2107
尾形町 山形市	〒0236(22)1380
尾形町 山形市	〒0236(22)5720

⑨ 展示

尾形町 山形市	〒0236(22)4346
尾形町 山形市	〒0236(21)2497
尾形町 山形市	〒0236(23)0140

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

工業加重里 山形市	〒0236(22)7048
尾形町 山形市	〒0237(72)3441
尾形町 山形市	〒0231(62)2144

山形県加茂郡

4. ま と め

- ・紅花の種類はまがみではなや、とけなしではな、しろではながある。
- ・紅花は、食べたり料理に入れたりすることができる。
- ・紅花の生産は山形が全国一!
- ・ベニバナで染められる色は、色々な色があり、重ねて染めることもできる。
- ・紅花の原産地は、はっきりと定することはできず、ナイル川流いき、古代エジプト等と考えられている。インドやアフリカも有力なところ。
- ・小鵜飼舟や北前船は、紅花も運んだ船。小鵜飼舟は、小型の舟で、北前船は、酒田から京都まで紅花等も運んだ大型の船。
- ・紅花の口紅は、猪子にぬり重ね、筆に水をつけて溶いて使う。今は、紅花の口紅も使っている人が数少ないが、お土産等でも売られている。
- ・家でも、紅花酒や紅花ごはんのように紅花も入れた食べ物も作ることができる。
- ・大石田河岸は、交通の要所で、大石田から酒田に運ばれた。ここで紅花の最上川海運地を周遊することができた。

5. 感想



紅花は昔から使われていたことも知ってまさに
伝説的な感じでした。それに紅花は食べれるこ
ともこの研究で初めて知りました。紅花を身につけ
たり、食べたりすると血行(血のめぐり)がよくなることも、河
北町紅花資料館で買った花キャンディーで実感
することができました。また、大石田河岸やクロスカ
ルチャープラザ、大石田町歴史民俗資料館に行き、
紅花がどこに運ばれたのか、どのように運ばれたか
をくわしく知ることができました。紅花染めは初め
オレンジの一色しかないと思っていました。でも、紅花染
めには、赤、黄色、茶色、ピンク、むらさきなどの色も染ま
るのがすごいと思いました。あいなどの重ね染めもで
きるのでびっくりしました。これからも、今年調べた中
ようをさらにくわくして、紅花の知しきをも、と、や
り深みのある研究にしたいです。

紅花酒を作った

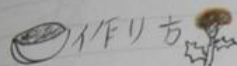
22 7 4

度さいに紅花酒を作ってみました。

さんこう文けん
紅花(山形)
国際

材料

- ・ベニバナ 5g
- ・ホワイトリカー 300cc
- ・氷砂糖 50g



作り方

1. 紅花の花びらを取り取る
2. 紅花の量を計る(5g)
3. 紅花を洗う。
4. 紅花をキッチンペーパーで水もみ。
5. びんの中に紅花、氷砂糖、ホワイトリカーを入れる。
6. 1ヵ月たったら花びらを取り取る。
7. かんせい!!

れいぞう庫に入れる
とよりおいしくなるよ!

感想

紅花の花びらを取り取る時に、しけで手がいたか、たです。す
いなと思ったことは、ホワイトリカーに紅花を入れてからすく
に色が出てきたことです。



花
の
だ
ん
面
図

発表原高

これから私の研究発表を4台めます。★=スライドの
テーマは、「山形の伝説紅花」です。
#台めに動機線です。

★
次に研究の方法です。

★

次に研究の実際です。

★

※紅花染めを言合す。(パソコン)

↓

これは、私が^{発表したように}実際に染めた紅花染めです。

※実物を見せる。

もしかしたら、みなさんは、この紅花染めがピンクなので
びっくりしましたよね。

「なぜ、このようなピンク色をしているのかというときぬの
はんかちで染めているからです。」
「不自然ですね」

紅粉(口紅)の精製法

DATE 22. 6. 29

紅花資料館

1. 紅花をさきで一日水に浸す。木綿の袋に入れよく揉んで黄汁を捨てる。
2. サルに移し、炭水^{あぐみ}をかけ、紅汁をとりだす。
紅汁に梅酢を加え紅を発色させる。
3. 青^{あじ}布^{その}を紅汁に浸し、浸し染めし手絞り何度
も繰り返して紅を布に付着させる。

かがやき発表原こう

◎P1→これから私の研究発表を始めます。
私の研究のテーマは「山形の伝説『紅花』」です。

◎P2→始めに動機です。
紅花は、山形の花です。でも、私は紅花の使
い方をよく知りませんでした。それに、前か
ら聞いた紅花染めも、よくわからないまま
でした。そこで「山形」というテーマを基に「紅花」
についてよく調べてみることにしました。

◎P3→次に研究の方法です。
(1) 紅花の生まれ故郷を本で調べる。
(2) 白鷹町紅花祭りに行って紅花染めや糸織
で染めた糸を使った白鷹織り体験する。
(3) 山形県立博物館や、大石田町に行き、
最上川で運ばれた主な荷物を調べる。
(4) 家で紅花酒や紅花ごはんを作る。

◎P4→次は、いよいよ研究の実行です。始めに
紅花の生まれ故郷をしょうかします。
◎P5→~~山形県では山形県で紅花がさいはされたのは、いつごろからで~~
◎P6→ではどうせんてすがここでクイズです。



◎P7→答えは2の京都です。
☆

◎P8→江戸時代、紅花は京都まで船で運ばれ
ました。日本海に出るまで、船は最上川を
下りました。私は、大石田町に行き、最上川

最上川の交通の要所

で運ばれた主な植物を言明すべきした。

糸紅花はキク科の二年草 22. 7. 4

糸紅花はキク科の二年草です。PI
高さは1メートルから1メートル
50センチくらい。葉は広披針形で周辺にトゲ
があり花はアサミに似ています。
夏、管状花がたくさん集まり、頭花を
つけます。頭花の大きさは3センチから4センチで
管状花を包む苞があります。



紅花酒を作った

12.7.4

度々紅花酒を作ってみました。

材料

・ベニバナ 5g
・ホワイトリカー 300cc
・砂糖 50g



作り方

1. 紅花の花びらを取る。 
2. 紅花の量を計る。
3. 紅花をあらう。
4. 紅花をキッチンペーパーでふく。
5. ひんの中に、紅花、氷砂糖、ホワイトリカーを入れる。
6. 1カ月たったら、花びらを取る。

7. かんせい!!

1週間くらいそう痒に入れておくよりあまみが出た

感想

紅花の花びらをとる時に、とけて「手がいたかな」です。
すこいと思ったことは、ホワイトリカーに紅花を入れたが、
「すく」に色が出てきたこと、

です。

さんこう文けん 紅花と山形
国際コミュニケーションレデュー
スクラブ

コピーしたいところ 3274

1. 紅花に寄せて 紅花の里高瀬
第四編 家庭でもできる紅花さい培
2. 紅花の有様 P.84~85
(紅花とやまがた)
3. 山形の紅花 みるく①
4. 紅花し料館 P11 北南月号
5. 紅花し料館 P14, 15 著者勿
6. 紅花し料館 P31 三かい船
7. // P18 紅花ち
8. // P22, 23
9. // P24, 25
10. 高世 第3巻

コピー

1. ベニバナの絵本 P11
2. ベニバナの絵本 P12~13
3. 紅花とやまがた P108



糸侖子
こいオレンジと茶
色でくした感じ
い

糸侖子 (花嫁衣装の付掛
金や銅地合わせ
紅花地舞臺文様振袖
赤のほうかき金で



そば三昧。

そばは、そば粉と水だけで作られる、日本人の食文化の宝。大石田町では、そばの生産と消費の両面から、そばの魅力を最大限に引き出す取り組みを行っています。そばの生産から消費までの一連の流れを、そば三昧を通して学びたい方へ、ぜひご来場ください。



大石田町立歴史民俗資料館



紅もちと副産物

紅もちとは、そば粉と水だけで作られる、日本人の食文化の宝。大石田町では、そばの生産と消費の両面から、そばの魅力を最大限に引き出す取り組みを行っています。そばの生産から消費までの一連の流れを、紅もちと副産物を通して学びたい方へ、ぜひご来場ください。



大石田町

加賀川そば祭り

「桂桜会館」

「そば街道振興会女性部」が「コンテスト審査会特別賞を受賞」



「そば」では、農山村の特産物を活かして、地域づくりに貢献しています。大石田町のそば「素子」で表彰を行っています。料理部は、おもちなどのPR活動もしています。19年度食アミエ活動もしています。

賞を受賞

平成19年度全国そば生産者大会において、全国農業協同組合中央会から、大石田町のそば「素子」のそばの生産者への種子の高さが評価されました。

大石田町大字大石田乙37の6
Tel・Fax 0237(35)3440









紅花の花
ひらかわい
たところ



酒
紅花をいれ
ておく。





水で~~い~~あら
て、しぼった
ところ

紅花も入れて
から1~~日~~日後。



美しく虹たつ里

おおいだ 道路案内図

●お問い合わせ

大石田町産業振興課・大石田町観光協会

村山郡大石田町緑町1番地 TEL0237-35-2111

大石田駅観光案内 / TEL 0237-36-1515



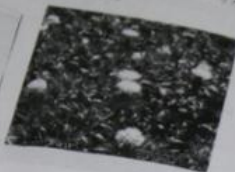
至寒河江

至村山市

知事し、紅は道徳性のある花が咲き、群衆を驚かせ、
道徳性、紅花などの花を咲かせることで驚かされています。

紅花の品種

地味、道内に栽培されている紅花は、ほとんどの品種が在来種の中生種の中から山形県之農業試験
場が選抜した「もがみーにばな」と呼ばれているものです。また、在来種の中から県民選抜し
たものに「まげなつにばな」があり、これは、主に切花用に用いられています。その他、紅色系
を主体とした「真色種」や「白色種」などの変わった紅花もあり、さらに早生種、晩生種、紅色系
種、切花種、中切種、ポッシュカ種、イスラエル種、ブルジョア種等があります。



紅花灯籠

大宮市佐倉町の佐倉大社に奉納されたもので通称「紅花
灯籠」と呼ばれています。
寛政7年（1863）に建てられた、高さ6.7メートルの
花ごう装飾の巨大な灯籠です。



長明灯

同じ佐倉大社境内に奉納された高さ6.9メートルもある
豪華な灯籠です。
文久2年（1862）3月に紅花祭屋山形・佐藤屋利兵衛は
か22人の協賛仲間による永角講によって建てられたもの
です。



第一小中学校
山形市文化財展示室

山形市文化財展示室

はじめに

山形まるごと館
紅の蔵

YAMAGATA MARUGOTO-KAN
BENI NO KURA

<http://www.beninokura.com/>

しています。山形市教育委員会ではこれらの
縄文時代から江戸時代にかけて、集落跡や
明らかとなりました。
は、これらの発掘調査で得られた成果を市民
必発掘調査の成果は、山形に住む先人たちが
見つめなおすきっかけになれば幸いです。

山形西高敷地内遺跡

縄文時代中期(約4500年前)の集落跡です。
文様に朱色の色彩がほどこされた見事な深鉢
が出土しました。



朱色の深鉢 (縄文土器)



壺 (弥生土器)

やまがた・みやぎ

観光マップ

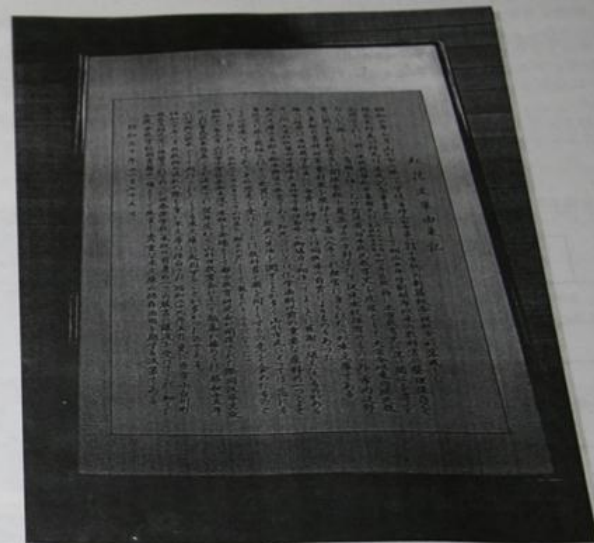
YAMAGATA MIYAGI TOURIST MAP / 山形・宮城観光地図



2009年 NHK大河ドラマ「天地人」ゆかりの地 山形・米沢

紅花文庫

由来記



由来

昭和 30 年(1955 年)に書かれた上記由来書によると、昭和 2 年(1927)の新校舎(現旧校舎)落成記念事業の一つとして、この紅花文庫が作られました。

当初、明治 5 年(1872 年)の「学制」公布以降の教科書の整理保存を企画していましたが、当時本校の先生であった松本善輔氏が、大宝令以後の庶民教育の教科書や関係書類などを収集し、つけ加えられました。

また、昭和 29 年には、林熊次郎氏宅に保管されていた、香澄学校の蔵書を譲り受け、現在の紅花文庫があります。

昭和 59 年(1984 年)に蔵書目録が作成され、現蔵書数約 6,000 冊余りとなっています。

食べどころ 土産どころ ガイドマップ

ポケットマップ

Pocket map 2009

山形市
観光協会の会員の
お店だから
安心!

山形十二花月

やまがたの味



さくらんぼ
山形県はさくらんぼの生産量日本一。ルビー色に輝く小さな果実は、初夏の味わいとして県内外で親しまれています。



冷やしラーメン
暑い夏の山形から生まれた、山形が誇る地元の冷たいラーメン。夏でも食欲が進むさっぱりとした味わいです。

山形のそば
全国有数のそば産地として人間的「山形のそば」。宮城のそばが大きい山形の風土が、風味豊かなおいしいそばを生み出しています。

インフォメーション	Rent-a-car	レンタカー
694-9328	朝日レンタカー	646-6322
695-2816	トヨタレンタリース山形	624-0100
688-5885	ニッポンレンタカー	622-0534
647-2333		
641-3404		
632-7272		
631-3335		
2016-1600		
タクシー		
01-1515		
02-7288		
2-5001		
4561		
1900		
111		
ホテル・山形市観光協会		
セントラル1F tel.023-647-2266		
yamagata.jp		



展示解説シリーズ

第11回 山形市立博物館

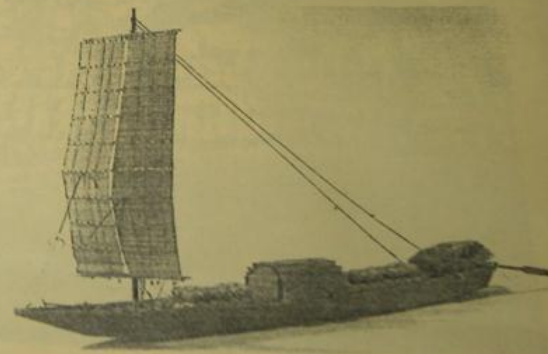
山形市立博物館

- ◇ 鉄道や自動車が発達する前は、どのようにして大量の荷物を重い荷物を運んで運んだのでしょうか。そうす。川や湖・海などを船で運んだのです。川や湖の上を船で荷物を運ぶことを舟運といいます。
- 最上川は江戸時代から明治時代にかけて、やまがたの経済・文化の大動脈でした。次のように航路が整えられ、結川・清水・大石田・寺津・左沢・宮などの河岸や船着場が設けられて、北前船が行き交う酒田と村山や置賜地方との間を船が上り下りできるようになり、やまがたと江戸(東京)や京(京都)・大阪(大阪)とが結ばれました。
- 1606(慶長11)年 山形城主最上義光が暮点・三ヶ瀬・半の三ヶ瀬を切り開く
- 1672(寛文12)年 江戸の商人河村瑞賢が西廻り航路を開く
- 1694(元禄7)年 米沢藩の御用商人西村久左衛門が五百川峡谷を切り開く
- しかし、1903(明治36)年に奥羽本線が新庄まで開通し、1914(大正3)年に陸羽西線が開通すると、鉄道に役割を奪われてしまいました。

- ◇ 荷物を積んで最上川を上り下りする船には、艀船と小艀船の2種類がありました。艀船も小艀船も舵は無く、櫂や帆で進み、急流を上るときには綱で曳きました。船の中ほどには船乗りたちが寝泊りする屋根付きの部屋があり、貴重品を入れる船庫や炊事道具などが備えられ、米などの食料品も積み込まれました。

- ◇ 艀船は最上川舟運の主役で、5人乗りで米350俵(21トン)積みの大船や4人乗りで250俵積みの中船などがありました。大船は長さが18m、幅が2.7mで、帆柱の長さは14.4mもあり、艀1挺・打櫂4挺などの道具がっていました。

- ◇ 小艀船は3人乗りで、長さが15m、幅が1.7m、米30~50俵(2~3トン)を積むことができました。小型でスピードが出、急流にも適していましたが、江戸時代には左沢より上流でしか使用で



小艀船模型(10分の1)

第16回 白鷹 紅花まつり

7/10(土) 11(日)

午前11時～午後4時
[会場] 滝野交流館(滝野348号地)
萩野大日堂

黄色なのに、紅の花。

紅花から抽出した鮮やかな紅色の天然色素。
赤いから「紅花」の語がもたらされてきた「紅」は
水色事にもなるともなるとも、鮮やかなこの花事に
特別な色として使われています。
土壌や気候風土、そして農家の思いが色に下りて紅花。
その色に思いがこめられています。



フラワー長寿線を
ご利用ください。
会場周辺はバス専用ゾーン
としてバス専用ゾーンとしてバス専用ゾーン
としてバス専用ゾーンとしてバス専用ゾーン

まつりの2日間
紅花プレゼント

●プレゼント券配布
→滝野交流館
●紅花購入場所
→萩野大日堂

山形県白鷹町

主催/白鷹紅花まつり実行委員会
お問合せ/白鷹町観光協会
白鷹町産業振興課
TEL:0236-80-0208 FAX:0236-80-0207
E-MAIL:info@kankou.or.jp
<http://www1.shirataka.or.jp/kankou/>

にし方の
紅を訪ねて 白鷹路

最上川は語る

第4回
全国桜まつり

出陣時間 午前9時30分(桜開花時期)
※桜の開花時期は、桜の開花時期に
※桜の開花時期は、桜の開花時期に
※桜の開花時期は、桜の開花時期に

2010
9月20日
午前11時～午後4時
17時30分
大ホール・主会場

谷地どんがまつり

2010
9月18日～20日

成島餅

上野山が餅の産地を誇りにしようとして、成島八幡宮の成島で、工藤という人に職人としての指導を受けられています。家庭、商業、神社、茶館などの日用品が作られ、餅の文化にも貢献しています。一時は絶滅しましたが、和久野山が地物を再興させています。また、新しい作品の取組みもなされています。

世野一刀彫

古くから米沢市世野地区に伝わる一刀彫の民芸品です。江戸時代後半、上野山が農家の副業としてすすめることによって発展したと言われています。「おぼろ餅」(上野山公を象徴している)をはじめ、種々の縁起物が作られました。クコヤ科のコンアブラの木(木の肌理も見るすることができます)で作られています。世野民芸館では協同組合による世野一刀彫の実践も行うことができます。

つる細工

小国町にはアケビ、ブドウ、マタタビなどのつるで作る生活用品があります。生活用品のはけご、ざるなどを作っていますが、今日では花器、果物かご、買い物かご、陶器やガラスなどが製作されています。自然との共生を考慮に入れ、自然からの贈り物「つる」を生かし、制作者が研鑽を積み、質の向上を図っており、民芸品として愛好されています。

延寿小僧

家屋敷の守り木として「榎」があります。木目がきれいで堅い材質の銘木です。その銘木を「ろくろ挽き」して作り上げた木工作品の数々があります。

ハナ餅

米沢市は絹織物の産地です。織物を染める染料のひとつに紅花が使用されています。いくつもの工程を経て紅花餅が作られます。江戸時代、紅花餅は高価な山形県の移出品として取り扱われていました。紅花 60 個で 1 個の花餅が出来ます。(ハナ餅は紅花餅、花餅と両方の表記がなされています。)

山形県郷土館 文翔館

かがやき①「オリエンテーション」

H22. 4. 21

4 年

川真田 梨乃

1. 2 年目のかがやき研究のめあて

自分のテーマをもとに、2 年目から深みのある研究をしたいです。インタビューなども今年はたくさんしたいです。

2. これからの計画

- ・ テーマを決める。(共通テーマ、個人テーマ) 春
- ・ 調べる。(本、目ざし、インターネット、インタビュー) 夏
- ・ まとめる。(レポート、ファイル、ポスター、新聞) 秋
- ・ 発表する。(ペーパーサート、クイズ、実物、レプリカなど) 冬

3. テーマをさがしに七日町・本町に行くよ (4 月 22 日)

(めあて: 見てきたいこと)

自然、住みよい町、問題点。

4. 発見したこと

岩ぶちお茶屋さんの所にごせきが
あった。水のあるところに、油みたいな
物がういていた。

住みよいところ

◎町に、調査をしている人がいた。
◎ごせきがあった。

◎さい生食宮の昔のたて物のいちがわかつたし、明治7年に開院したこともわかつた。
問題点 ◎点字ブロック ◎かいどう

◎水がたまっているところに、油みだりなのがついていたし、おかしなういていた。



調査のあと

かがやき②

4年

川真田 梨乃

「発見！探検！旧校舎（まなび館）！」 H22. 5. 14

1. 発見したもの・気付いたこと・きょうみをもったものなどをついてメモしておこう！

<メモ>

さいしょのへやでは一番古いのは、じょう文時代のです。なわのもようだから、じょう文時代になった。古き人時代(1400~1500)年のなわにもあった。しま地区から出てきた土器もある。なら時代〜平安時代。すやがあるところから少しした。たところにあるのが、土器、すえきなど(古原いせき)じょう文土器有名な土器



なわのもよう

安土桃山時代〜江戸時代 双葉町いせきの

四もあつた。82年前の校舎。東北一番!! 東北で大地しんあつた。やけな学校は、コンクリート。南山学校は、七日町学校もあつた。青い目の人々は、昭和2年に来た。主幹1962人がさい高。すみで消してある教科書は、せんそうで、アメリカのわろ口が書いてあるのを消すため

酸などでもいいね。

2. 探検した結果、おもしろそうだなと思ったものは？また、その理由は？

わたしがおもしろそうだなと思、たものは、
じう文時代などのとても古い土器や、
皿などです。どれも本当の
物とていな先生が言、ていたのですご
いなと思いました。昔の教科書はカ
タカナもたくさんあ、ておもしろかったです。

かがやき③テーマカード4年 川真田梨乃

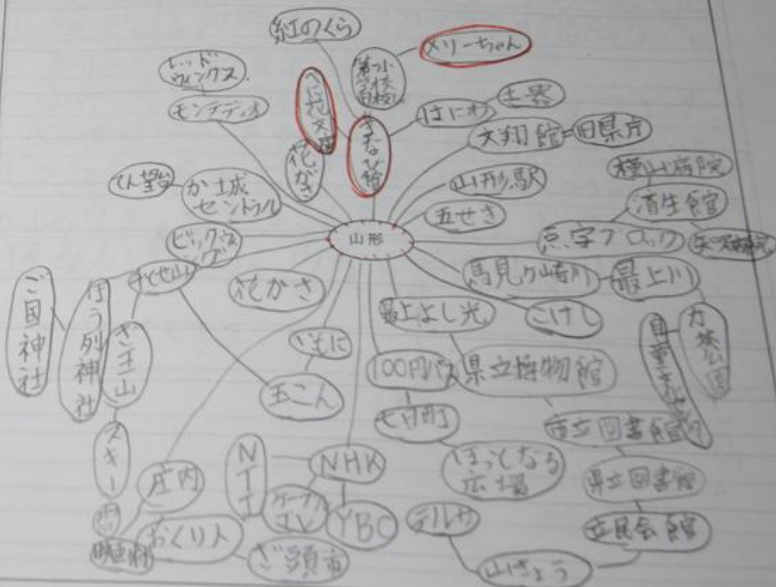
「発見！たんけん！やまがたの良さ」 H22.5.27

1. 1.2 回目のたんけんや見学、話し合いをもとに、テーマにしたものを考えよう！

テーマにしたいもの

1. まなび館 2. 花かさ

テーマのイメージマップ



<メモ> 気付いたこと・知りたいこと・調べてみたいこと

かがやき④

4年

川真田 梨乃

「発見！探検！山形の街」 H22.6.2

1. 最近できた、3つの新名所について調べよう。

- (1) (水の町屋七田町御殿受堀)
- (2) (山形さくらこし館茶屋の蔵)
- (3) (山形さくらこし館)

<発見メモ>

1624年に
井戸は、生活用水 9mもある。今の水道と同じ役目。江戸時代の物。今は水は出ない。
お店からお買物に来た。
山形市から市役所へ帰りに始めてよ。た。
400年前から流れている。川の上流から流
した。昔の流れにむきため、岩さくらお茶屋さ
んは、7人。おさくらさんみつうは、200~300人
通る人は、800人。少ない時は、500人

かがやき⑤

4年

川真田 梨乃

「発見！探検！山形の街」 H22. 6. 10

今日の見学（山形まるごと館 紅の蔵）

見学のポイント

＜発見メモ＞

9つの蔵が昔はあっても、4つの蔵
壊れた。クレーンにバスや、ケ
ーキも売っている。紅花しつ人の館だっ
た。にぎやかな町だ。たけし、ジャスコな
どに人が多く、16万人来た（今日）12月6日
に、25万人が目撃。来月に、紅花がさ
く。明治33年（1900）年京都から宮殿
型厨子があった。紙のかさだったから
上にほしてかわかしていた。くらめ
トアは、しゅいどア。あつい。火が入
らないように、人が住むくらや、お店
のくらもある。

かがやき⑥ グループ取材計画

H22. 6. 14

4年

川真田 梨乃

1. 3つの新名所で心に残ったこと

① まなび館 昔の教科書や昔の第一小学校のれきしなどにぎょうみ

② 御殿堀

③ まるごと館 紅花しょう人のことについてぎょうみをもったし、毘沙門天のことも知りたくなった。

2. 3か所のうち1か所を選んで、テーマを決めて、何を調べたいのか、知りたいこと、ぎもんになっていることを整理しよう。

◎テーマ

山形まるごと館 紅の蔵

調べたいこと(1)

紅花商人のこと

調べたいこと(2)

毘沙門天のこと

調べたいこと(3)

紅花は、いつごろからあるか。

調べたいこと(4)

蔵のれきし

なぜ?どうして?ぎもんをもとに、考えよう!

かがやき⑦ グループ発表会をしよう

H22. 7. 14

4年

川真田 梨乃

1. パソコンソフト「発表名人」でプレゼンテーションをし合って
ほかのグループの良さを見つけよう！

★自分たちのテーマ

紅花

★メンバー

梨乃、菜々海

★自分たちのまとめ（発表）のPR点（良さ）

実さいに体験

写真も取り入れた。

クイズもした。

★発案の見方のポイント

大きな声ではきはき言う。

見やすい色や字の使い方も
しているか。

実物も使っているか。

★ポイントをおさえながら、発案を聞いて、おたがいの発案のしんさをしてみましょう。
★ 7月15日(木) PM 2:15~3:30

場所	1組教室	3, 4年学習室	多目的スペース
担当	福岡 工藤玲	高橋香	羽田
まるごと館	イベント (大, 輝生, 和弘, 華之助)	星沙門天 (蒼, 大空)	星沙門天 (琉生, 壮)
	彫刻(龍治, 優輝)	ベニバナ (星輝, 綾音)	おみやげ (愛梨, 汐華, 奈津美)
	彫刻(凌, 建介)	おいなり (桃子, まゆか)	紅花 ※聞くのみ (梨乃, 菜々海)
まなび館	旧校舎 (紗希, 惠理菜)	紅花文庫 (理莉, 未来, 李 紗)	お客さんヘインタ ビュー (瀬里衣, 暁音, 真響)
御殿塚	御殿塚の歴史と水 (桃花, 僚, 麻佑)	高級車フェラーリ (大晴, 優輝)	御殿塚の水とアン ケート (桃菜, 花 凜, かん奈)
			岩淵お茶屋さん (洋志, 美月)

各教室ごとに進行役を決めよう!

(まきょう) (あいり)

かがやき道「個人研究プラン」 4年<川原田 梨乃>

・紅花は、どんな事に一番使われているか。

★テーマ ↓

紅花

★内容

☐ 紅花は、いつごろ
からあるか。

☐ 紅花は、どの国
から伝わったか。

※やりたい順番に番号(優先順位)を書こう!

☐ 紅花のせい産量
紅花の種類

☐ なぜ「紅花」という名
前か。

★マイテーマを決めよう!

紅花商人は、どこで
売っているか。

いろいろなことに
使われてきた紅花を
知ろう!

★行動・実行・取材・体験などができそう?

・県立博物館の紅花のてんじのところで、調べたり、学芸員の人にインタビューしたりする。
・実際に紅花の料館に行った。(田)
・自らが町の紅花まつりに行った。(土)
・紅花酒、紅花ごはんも作った。

自分が、実際に
行って、自分で
体験して取材し
て研究しよう!



「かがやき」⑧⑨

8月25日(水)

これまでの研究をまとめてみよう!

4年

川真田 梨乃

◇ 研究テーマ

(内容が伝わりやすく、より魅力のあるタイトルをくふうしてみよう)

「糸花の里」山開きについて知りたい

1. 動機 (研究をするきっかけ→どうして研究しようと思ったか。)

私はどのように糸花染め地をするのかな?や、糸花はどんなことに使われてきたのかも知りたかったからです。それに、糸花のことに興味を持っていたのかも知りたかったからです。それから、糸花のことを調べてみることにしました。

2. 研究の方法

(1) 糸花の歴史を本で調べる。

(2) 糸花はどの国から日本に伝わったのかも調べる。

(3) 糸花のせい産業を調べる。

(4) 糸花のさいはくをする。(5) 糸花茶を作る。

3. 研究の実践 (研究した内容をかじょうがきにしよう)

(1) 白たか町糸花祭りに行った。そこで、糸花染め地を実際にしてみた。

(2) 河北町糸花し料館に行った。

(3) 糸花酒や糸花こしげんを作る。

(4) 大石田河岸に行った。

4. 調べたこと

- (1) 糸花の歴史は、何回も変わって来ましたが、糸花の歴史は、
人々によって変わって来ましたが、糸花の歴史は、
たがって変わって来ましたが、糸花の歴史は、
- (2) 糸花は、かきたり、染めたり、化しうなどには、
なっているのかなと思っていました。糸花の歴史は、
糸花の歴史は、糸花の歴史は、糸花の歴史は、
- (3) 大田町の糸花の歴史は、糸花の歴史は、糸花の歴史は、
糸花の歴史は、糸花の歴史は、糸花の歴史は、

5. これから調べること

糸花の歴史を調べたいです。

6. 参考文献

(1) 本や図鑑の名前・著者名・出版社

- | | | |
|----|----|-----|
| ・「 | 』(| 著)(|
| ・「 | 』(| 著)(|
| ・「 | 』(| 著)(|

(2) インターネットのサイト名

- | | | |
|----|---|----|
| ・「 | 」 | ・「 |
| ・「 | 」 | ・「 |

(3) 見学したところ、インタビューした人、お世話になった人など

- ・(河北町糸花し料理館)
- ・(白たか糸花し料理館)
- ・(

(4) 資料

- ・(

計画

① テーマ

糸花の歴史を調べたい。

- ・やりたいこと(実際に糸花を作ったりする)
- ・山形県立博物館に行き、糸花の歴史を調べたい。
- ・学芸員の人にインタビューをしたい。

・糸花の歴史を調べる。(実際に糸花を作る)

・糸花の歴史を調べる。8月9日

・糸花の歴史を調べる。7月24日

② やりたいこと

・白たか糸花まつりに行く。7月10日

・かほく町糸花し料理館に行く。7月10日

・糸花の歴史を調べる。糸花の歴史を調べる。

グループ取材の計画

◎取材の内よう

①お客さんにインタビュー

- どこから来ましたか。(星光輝)
- 糸Iの蔵も何で知りましたか(梨乃)
- 糸I花を見たことがありますか(菜々海)
- 糸I花のことはどう思っていますか。(綾音)

山所クまるごと食育

チームのメンバー

菜々海 綾音

星光輝 梨乃

②お店の人にインタビュー

- オープンした日
- お客さんの数
- 名前の意味は、何
- どうして作ったか
- 糸I花の第一いんしょうはどうですか
- 何で蔵地もう一度使うことになった人ですか

③見て調べて来たい物ない

- 糸I花でそめた物

9:15~10:15 → 10:20

学校

10:20

あがらしゅい (おみやげ)

◎紅花の物

- ✓ ボータ 1,785円
- ✓ ルクストール 5,250円
- ✓ (おり) 105円
- ✓ ティッシュBOXカバー 1,260
- ✓ ガーゼストール 735
- ✓ ベッグ付ボールペン 420
- ✓ サムチャク 630
- ✓ ストラップ 4つあった。
- ✓ ティッシュカバー (ティッシュ入) 630
- ✓ ししゅう付印かん入 1,050
- ✓ ししゅう付ケイタイケース 1,050
- ✓ ティッシュ 630
- ✓ カンセツハンカチ 525
- ✓ 巾着 1,575
- ✓ お守玉 (3こ入) 525

食べ物

✓ 紅花塩 500

〈主とめ〉 紅花塩を使った

〈16しるいの小物などがあった。〉

山開きのこと塩まろごと入っているから
まろごと館という意味。

5つのくら

990 バスタススイツ

おもや
きょうじ料理やそは

あからしい
おみやげやさん

まちなかしょうほう館
7月には、紅花地もかざる。

オープンした日
12月6日

お客さんが来るように、イベントをしている。

まるごと館の意味
山開きのことも、まるごとここでわかるように。

紅花地の作り方

- ① 紅花地つむ。
- ② かごに入れる。
- ③ 地取り。
- ④ ちぎってしぼる。
- ⑤ 丸い紙に紅花地おく。
- ⑥ ごみ袋でしぼる。
- ⑦ レジャーシートの上にのせる。だんだんオレンジ色
になってくる。

原こう

P1. 表紙 ④ ⑤ ~~~~~

P2. ④ ⑤ 山形さるごとく 食官紅の蔵の、

④ 名前の意味は ~~~~~

④ お客さんの敬 ~~~~~

P3. ④ ⑤ 紅の

大石田河岸

(延文元年)

大石田河岸ができたのは、1356年ごろからといわれています。

寛永の頃には、平和産業が栄え、特に、延沢銀山の最盛期と重なり、最上川による輸送が主とする活動となつて、大石田の河岸の役わりが重要になりました。

元禄時代、最上川に京尤舟航していた舟は、大石田船290余隻、酒田船250余隻を数えました。その横み出し米は年間24万俵を数え、500有舟の舟が毎日最上川を上下する様相はまさに壮観と言えました。また、寛永の頃、江戸、大阪に向う客は5月から8月までの間に3600余人を数えたといふ。物資の輸送の面においては、酒田を経て直接京都、大阪方面との取引が行なわれていた。従って上方文化が直接輸入されていたので、酒田と共にハイカラな土地であったといわれます。

このようなことから、寛政4年(1792年)に幕府直轄の大石田川船役所が現在地に設置された。

いん
舟運

小第鳥飼船

○長さ…15～16メートル

○幅…1.8～2メートル

○乗員…3人

○最上川の下りに要した日数(大石田～瀬)

(下り) 4～5日

(上り) 14～15日

小第鳥飼船は、船先がしがっていて、ひらた船より幅がせまく、小型で、多くの荷物を積むことはできませんが、船尾却が速く、水のせかれがよくて、小廻りがきくことから、最上川上流(を沢～上流の地域)で用いられました。

小鶴飼船が、大石田川岸で輸送用として
見られるようになるのは、川船役所が廃止された
明治5年(1872)以降ですが、明治7年(1874)
「山形県一覽根拠表」によると、ひらた船101隻、
小鶴飼船274隻とあり、最上川舟運は、
小鶴飼船時代となりました。

大石田河岸

山形城主最上義光は、村山地方の年貢米等の物資を酒田に運ぶ
河岸として大石田を整備し、最上川の中継地として位置付けた。

寛文12年(1672)河村瑞賢親子による西回り船路の整備
により、大石田が幕府領の年貢米輸送の機軸となり、

商人荷物の増大とともに、最上川舟運が急速に発展すること
となった。元禄年間には、大石田の船が292艘を数えた。

享保8年(1723)川船制度の変更により、川船が減少し、
川船の差配をめぐり混乱も絶えなかったため、幕府は、寛政4年
(1792)に大石田に川船役所を設置し、円滑に最上川舟運
ができるよう川船統制を行った。「大石田河岸絵図」には
このころの大石田河岸の景観が描かれている。

明治5年(1872)に最上川舟運に関する諸制度が
撤廃され自由航行となり、明治35年(1902)の大石田駅
鉄道開通により、大石田河岸は終わりを告げる。

京都の大工や建築技術などの職人文化も大石田の
職人に受け継がれた。最上川舟運は江戸や上方の文化を取り
入れ、独特の最上川文化を開花させ、今にその文化を伝えている。